

令和 6年 3月28日

城陽市議会議長

小松原 一 哉 様

提出者 城陽市議会議員

一 瀬 裕 子
宮 園 智 子
澤 田 扶美子
乾 秀 子
相 原 佳代子
若 山 憲 子
本 城 隆 志

議 案 提 出 書

下記の決議案を別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出します。

記

決議案第1号 イスラエル・ハマスの武力衝突の即時人道的停戦を求める決議

イスラエル・ハマスの武力衝突の即時人道的停戦を求める決議

イスラム組織ハマスのイスラエルへの大規模な軍事行動に端を発した、ハマスとイスラエル軍の戦闘において、子どもを含む多くの人々が犠牲になっている。

特にパレスチナ暫定自治区ガザ地区においては、人の移動や物資の供給が大きく制限される中、食料や電力、医療品等の不足が深刻な状況にある。また、大半の病院で機能が損なわれ、負傷者のみならず、病人や新生児、幼い子どもまでもが尊い命を落としてしまう状況にある。

こうした中、昨年12月12日に開かれた国連総会の緊急特別会合は「ガザの破局的事態を回避するため即時の人道的停戦を要求する決議」を、日本政府を含む国連加盟国の8割にあたる153カ国の賛成多数で採択した。

よって、本市議会は、同国連総会決議の早急かつ完全な履行を強く求めるものである。

以上、決議する。

令和 6年 3月 日

城 陽 市 議 会